

## 連合和歌山 第1回政策フォーラムを勝浦で開催 復興！飛躍！蘇りの地から！！

連合和歌山は、第1回政策フォーラムを9月13日～14日にかけて那智勝浦町ホテル浦島において、各産別・構成組織・地域協議会・連合和歌山地方議員団を含め総勢200名の参加のもと「復興！飛躍！蘇りの地から！！」と題し開催しました。

第1回政策フォーラムの内容は、紀南地域に未曽有の被害をもたらした台風12号豪雨災害からの復

旧・復興の取り組みや、災害に強い街づくりに向けた自助・共助・

公助の観点から、災害発生から今日までの取り組み、今後の活動に向け、それぞれの立場から提言や課題の共有をおこないました。



▲講師の話に聞き入る参加者



1日目は、仁坂知事から「台風12号豪雨災害への対応と県の地震防災対策」についての講演、連合本部総合政策局花井局長から「2014年度連合重点政策」について基調提起、熊野交通労組からの「被災地の現状報告」を受けた後、長坂県議をコーディネーターに、寺本那智勝浦町長・那智勝浦観光協会・JR西日本・関西電力の企業代表・労組各団体との「台風12号豪雨災害の対応と復興に向けた取り組み」と題してパネルディスカッションを行いました。

2日目には、阪神淡路大震災記念人と防災未来センターより近藤伸也研究主幹から「台風12号豪雨災害の教訓と巨大地震への課題」と題した基調講演をおこない2日間のフォーラムを成功裏に終えることが出来ました。

2日間のフォーラムにおいて、私ども労働組合に期待すべき事項や、自ら何をすべきか、多くの項目の提起も頂き、今後の政策提言に盛り込むと共に、有事の際の組織連携方策にも活かしていきたいと思ったところです。

次年度以降も時々の課題をテーマにしたフォーラムを開催していきたいと思っています。



## 民主党本部大畠幹事長との意見交換会を開催

連合和歌山は、10月9日（水）プラザホープ会議室において、連合和歌山三役と民主党本部大畠幹事長・加藤幹事長代理との意見交換を行いました。

民主党は、昨年末の総選挙と今年7月の参議院選挙において惨敗した後、党の再生に向けた新体制の発足に伴い、今後の党改革や都道府県機能の強化等に向けて各府県連との意見交換のための全国行脚を行っており、9日に民主党和歌山県連との懇談を行う際、連合和歌山とも意見交換を行ったところです。

また、意見交換会には、連合本部から坂政治局長も同席し意見交換を行いました。

出された意見内容は、先の参議院選挙での選挙区候補見送り経過や、党改革の方向性について、総支部機能の強化について、地方選挙の強化に向けた取り組みについて等々意見交換を行ってきました。



## 「連合和歌山政策・制度要求」対県申し入れをおこなう

～仁坂知事との意見交換を開催～

連合和歌山2014年度政策・制度要求と提言については、既に今年6月以降加盟組織からの意見を踏まえ、連合和歌山政策局メンバーでの素案づくり、連合議員団も交えた9月3日（金）の政策学習会での意見討論を踏まえ、17課題81項目からの要求提言を、10月28日知事室において連合和歌山三役と政策局メンバーとで仁坂知事へ要求書を提出し、その後意見交換会を開催する予定です。

＜意見交換内容（予定）＞

- 県内の雇用と非正規雇用の雇用の質の向上について
- 企業の森と環境への取り組み、森林税の活用について
- 各種イベントに向けた「おもてなし」整備について



▲昨年度の要求書提出

## 和歌山県の最低賃金が改定される！

～ 10月19日より 1時間701円に改定 ～

今年度の和歌山県地域別最低賃金改定審議については、7月8日に第1回審議会を開催し8月22日まで3回の審議会と6回の専門部会を重ねた結果、公益委員と労働者委員の賛成多数で690円から701円の+11円で結審することとなりました。なを、効力発行日は10月19日からとなりました。

## 紀の川市長選挙の態度決定について

～ 中村慎司（なかむら しんじ）現職を推薦 ～

◆告示日 2013年11月10日（日）

◆投票日 2013年11月17日（日）

連合和歌山は、10月8日（火）に開催した第27回執行委員会において、紀北地協からも推薦上申のあった紀の川市長選挙の対応について、審議した結果、現推薦首長である中村慎司氏（現職・無所属2期目）の推薦決定を行いました。

## 紀美野町長選挙の態度決定について

～ 寺本光嘉（てらもと みつかず）現職を推薦 ～

◆告示日 2014年 1月21日（火） 予定

◆投票日 2014年 1月26日（日） 予定

連合和歌山は、10月8日（火）に開催した第27回執行委員会において、和海地協からも推薦上申のあった紀美野町長選挙の対応について、審議した結果、現推薦首長である寺本光嘉氏（現職・無所属2期目）の推薦決定を行いました。

## 今後の取り組み

### ◆連合和歌山第15回定期大会

2013年11月12日（火）ダイワロイネットホテル和歌山4F

### ◆連合和歌山青年委員会・女性委員会第23回総会

2013年11月25日（月）プラザホープ

### ◆連合和歌山高退連第20回総会

2013年12月12日（木）プラザホープ

### ◆連合和歌山「2014年新春の集い」

2014年 1月 6日（月）ダイワロイネットホテル和歌山4F



# 労働者保護ルール 改悪を許すな!

## 労働者を踏み台にするのは許さない!

「安倍政権は、金持ち経営者ばかり集めて、当事者である労働者の意見をいっさい聴かずに、労働者をクビにしやすくする方法などを勝手に決めようとしています。」



## “クビにされやすい正社員(「限定正社員」)”は許さない!

安倍政権は、勤務地や仕事内容が限定された働き方をする人を「限定正社員」と名付け、そうした人をクビにしやすくするルールを作ろうとしています。

⇒ **こんなルールができると**

会社が勝手に勤務地(職場)や仕事を無くしたうえで「限定正社員」として働く人をクビにしても、文句ひとつ言えなくなります。自分の希望にあった働き方が可能になる制度にも見えますが、「クビにされやすい正社員」となってしまうリスクも大きいのです。

## “クビ切り自由化”は許さない!

安倍政権は、たとえ「クビは無効!」と裁判で労働者が勝っても、会社がお金さえ支払えばその労働者をクビにできる仕組みを作ろうとしています。

⇒ **こんな仕組みができると**

不当にクビにされていた労働者は、裁判に勝ったのだから元の職場に戻れて当然。しかし、本人がどれほど職場復帰を望んでも、会社がお金さえ支払えば、結局、クビになってしまいます。労働者の気持ちはまったく無視される、とても理不尽な仕組みです。

## “残業代不払い制度”の導入は許さない!

安倍政権は、何時間残業させても会社は残業代をまったく支払わなくてOKとする「ホワイトカラー・イグゼンプション」という制度を導入しようとしています。

⇒ **こんな制度ができると**

労働者はどれだけ長時間の残業をしても、残業代を受け取ることができなくなってしまいます。「ただ働き」となるうえに、長時間労働にも拍車がかかることでしょう。ワーク・ライフ・バランスをまったく無視した制度です。